

## 広島県 第2期SDGs未来都市計画：計画期間2021年～2023年

## (1) 2030年のあるべき姿の実現へ向けた取組の達成状況

| No | 指標名<br>※□内はゴール・ターゲット番号                              | 当初値            | 2021年          | 2022年          | 2023年 | 2030年（目標値）      | 達成度（%） |
|----|---|----------------|----------------|----------------|-------|-----------------|--------|
| 1  | SDGsビジネス事業化企業【16.4, 9.5, 17.16】                     | 2020年 11 件     | 2021年 14 件     | 2022年 14 件     |       | 2030年 20 件      | 33%    |
| 2  | 県及び県の関係機関で平和を学ぶ人数【4.4, 4.5, 10.2, 17.16】            | 2020年 28,585 人 | 2021年 58,417 人 | 2022年 74,204 人 |       | 2030年 200,000 人 | 27%    |
| 3  | 国連（等）で意見表明する資格を有するNGO等と連携した数【4.4, 4.5, 10.2, 17.16】 | 2020年 0 団体     | 2021年 2 団体     | 2022年 7 団体     |       | 2030年 20 団体     | 35%    |
| 4  | エコツーリズムとピースツーリズムを融合した新たなツアーコースの数【12.2, 8.9, 17.16】  | 2020年 2 件      | 2021年 2 件      | 2022年 20 件     |       | 2030年 5 件       | 600%   |

## (2) 自治体SDGsの推進に資する取組の達成状況（2021年～2023年）

| No | 取組名                      | 指標名  | 当初値            | 2021年実績        | 2022年実績        | 2023年実績 | 2023年目標値       | 達成度（%） |
|----|--------------------------|--|----------------|----------------|----------------|---------|----------------|--------|
| 1  | ①平和の取組を生み出すプラットフォーム広島の展開 | プラットフォームに参画する企業・団体数                            | 2020年 0 団体     | 2021年 1 団体     | 2022年 28 団体    |         | 2023年 200 団体   | 14%    |
| 2  | ①平和の取組を生み出すプラットフォーム広島の展開 | 国際平和拠点ひろしまのウェブサイトの会員数及びSNS等の登録者数やアクション数の月間の平均値 | 2020年 9,600 件  | 2021年 9,819 件  | 2022年 11,784 件 |         | 2023年 22,000 件 | 18%    |
| 3  | ②地元民間セクターのSDGsへの参画の促進    | 環境・エネルギー分野の取組企業数                               | 2020年 127 社    | 2021年 140 社    | 2022年 149 社    |         | 2023年 150 社    | 96%    |
| 4  | ②地元民間セクターのSDGsへの参画の促進    | 環境・エネルギー分野の付加価値額（売上額）                          | 2020年 684 億円   | 2021年 896 億円   | 2022年 917 億円   |         | 2023年 802 億円   | 197%   |
| 5  | ③平和人材育成プラットフォームの活用       | 県が提供するプログラム等により、被爆、復興の歴史や被爆者医療などについて学んだ人数      | 2020年 28,585 人 | 2021年 58,417 人 | 2022年 74,204 人 |         | 2023年 71,585 人 | 106%   |

## (3) SDGs未来都市計画推進のKPI達成に係る評価及び課題等

|  |
|--|
| <p>○（1）3については、国連の次期開発目標に核兵器廃絶を盛り込むことを目指すため、市民社会側からの働きかけを行うグループ「グローバル・アライアンス「持続可能な平和と繁栄をすべての人に」」を令和4年4月に立ち上げ、国際的に影響力のあるNGO等と連携し、国連ハイレベル政治フォーラムの場を活用したサイドイベントを実施した。</p> <p>○（2）1については、令和5年3月にウェブサイト上に「へいわ創造プラットフォームひろしま」を開設したが、本格稼働が当初予定よりもずれ込んだことから、2022年度の目標（100団体）を達成することができなかった。今後は、プラットフォーム設立を周知するとともに、関係企業への積極的な声掛け等により、参加団体を拡大していく必要がある。</p> <p>○（2）2については、2022年度の目標（17,000件）には到達できなかったものの、掲載内容の充実やSNS広告の活用などにより、ウェブサイト自体の認知度は高まりつつある。</p> <p>○（2）5については、研修やセミナーの一部をハイブリッド方式（対面とオンラインのどちらでも参加可能な実施形態）により開催し、より多くの方に平和について学ぶ機会を提供した。また、細分化されていた既存オンライン平和講座をテーマごとに統合し、広く広報を行った結果、2022年度の目標（55,585人）を達成した。</p> |
|--|